

早期療育支援金支給のご案内

心身に障がいのある6歳未満の児童が発育期の適時に、障がいの軽減や機能の向上を目的とし、町外の病院や施設に通院・通所する場合、障がいをもつお子さんを送迎する保護者に支援金を支給します。

【対象児】 南越前町に居住する身体や知的に障がいを有する6歳未満の児童

*手帳の有無は問いません。 *満6歳に達した日の属する年度までが対象です。

【支給額】 越前市内に通所または通院する場合 1回あたり 500円

越前市以外に通所または通院する場合 1回あたり 1,000円

【支給月】 7月・10月・1月・4月が支給月です。支給月の前3か月分を支給します。

【申請方法】 早期療育支援金支給申請書兼請求書、通所・通院証明書を持参の上、保健福祉課に申請してください。

*詳細は、保健福祉課までお問合せください。

■問合せ 保健福祉課 ☎ 47-8007

免疫を失った方の予防接種再接種費用助成について

骨髄移植や抗がん剤治療等の医療行為により免疫を失い、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された方に対して、予防接種再接種費用を助成します。

●対象者 次の全ての要件を満たす方を対象とします。

- ・再接種を受ける日において南越前町に住民登録があること
- ・医療行為により免疫を失い、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断されていること
- ・定期接種が、予防接種に関する法令で規定する回数および間隔により行われていること
- ・接種済みの定期接種の記録が母子健康手帳等で確認できること

●対象となる予防接種 次の全ての要件を満たす予防接種を対象とします。

- ・接種済みの定期接種で、医師に接種の必要性が認められた予防接種であること
- ・予防接種法に規定するA類疾病に係る予防接種であること
- ・平成31年4月1日以降の予防接種であること

●助成額 対象となる予防接種に要した費用

●手続き 事前に申請が必要となりますので、詳しくは、お問合せください。

■問合せ 保健福祉課 ☎ 47-8007

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

～出張温泉入浴講座始めます～

温泉ソムリエ、温泉入浴指導員などのお風呂関連資格を持つ門田隊員が要望に応じてどこでも出張し、温泉入浴講座を行います。

昨年実施した「南えちぜん湯めぐりスタンプラリー」内でミニ企画として行った温泉入浴講座。参加者の方からもご好評をいただき「またやってほしい」との要望を受け、今回出張版として復活しました。温泉の泉質から安全で効果的な入浴方法まで、お風呂の知識を深める講座です。イベント・仲間内の集まり・老人会など、人が集まる場所ならどこでも伺いますので、お気軽にお声がけください。

■申込み・問合せ 観光まちづくり課 地域おこし協力隊 門田 ☎ 47-8013

✉ kanmachi@town.minamiechizen.lg.jp

例えばこんなことを話します！お風呂の豆知識

テレビなど、お風呂の入浴シーンでよく見かけるタオルを頭の上に乗せている光景。これにはちゃんと意味がある行為だということをご存知ですか？

タオルを頭の上に乗せる最大の理由は「のぼせ防止」です。入浴中は体に水圧を受け頭に血流が集中するため、のぼせやすい状態になります。そこで頭を冷やすために濡れたタオルを乗せるという行為が効果的なのです。

安全な入浴をするためにご家庭のお風呂でも濡らしたタオルを頭の上に乗せる習慣を持ちましょう。





地域包括支援センターです

■問合せ 地域包括支援センター(保健福祉課内)

社会福祉協議会地域包括支援センター(今庄福祉センター 2階)

//

河野支所(河野保健福祉センター 1階)

☎ 47-8009

☎ 45-1170

☎ 48-2260

認知症予防について楽しく学びました ~介護予防事業について報告~

去る4月25日に一人暮らしの高齢者が集う会食サービスで、「認知症予防について楽しく学ぼう」と題した介護予防事業が行われました。認知症と単なる物忘れの違いについて学んだ後、認知症予防に効果的な運動と社会参加について学びました。運動では、声に出して数字を数えながら、足を左右に動かすとともに、3の倍数の時は手をたたくといった頭とからだを同時に使う体操「コグニサイズ」を楽しみながら実践しました。

また、社会参加については、集う場に参加する人は、参加しない人に比べ認知症のリスクが3割減るといふこと等を学び、「これからも集いの場に参加し続けよう」と気持ちを新たにしていました。

参加者からは「周りに認知症かな?と心配な人がいたらどうしたらいいか」や「認知症の人にどんな風に関わったらいいのか」などの質問があり、地域包括支援センターに相談できることや、認知症の方の話に合わせて否定せずに対応することの大切さを参加者全員で共有することができました。



介護予防事業の様子

介護の基礎知識習得講座(定員20人程度) ■申込み・問合せ 保健福祉課 ☎47-8009

介護の基礎知識を習得して、おうちの中で、地域の中であなたの力を活かしてみませんか? あなたのちょっとしたお手伝いが、高齢者の生活を豊かにします。参加費は無料です。2日間(全6.5時間)受講された方には修了証書が交付され、町の総合事業の訪問型サービスA従事者として従事することができます。皆さま、是非ご参加ください。

	日 時	内 容	場 所
1日目	6月13日(木) 13:00~16:00	介護保険の基礎知識、個人情報保護、接遇(傾聴訓練含)実技込、緊急時の対応について(リスク管理含)	役場別館2階 第1会議室
2日目	6月14日(金) 13:00~16:30	高齢者の理解(高齢者を支援するための気づきの視点)、生活援助の目的と基本的考え方(自立支援に向けたサービス提供)実技込、振り返りと修了式	

流動創生

滞在者の希望に合わせた日程で、南越前町に滞在し、地域に貢献していただく「StopOverLongstay」企画

4月15日~4月23日の8日間にわたり、白岩佑紀さん(東京都在住)が滞在しました。流動創生のイベントをきっかけにして、白岩さんが南越前町に訪れるようになってからすでに8回目の滞在です。トマトの芽かきやマルチ張り、かぼちゃの苗植えなどの作業をしていただきました。いつもは東京で仕事をしている白岩さんですが、「農家さんで作業をお手伝いしながら過ごす8日間は、都会で働くのとは違ってリフレッシュできます」と話してくださいました。

流動創生 HP <http://ryudou-sousei.jp/>

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013



6月17日付けで、地域おこし協力隊1名が着任しました

き きょうゆう
紀 京佑 (23歳)

【プロフィール】

台湾の台中市出身。台南市にある大学で、旅行文化を専攻。大学の研修で来日した際に、別府市内のホテルでおもてなしを学びました。その後、台湾の日本企業で外国人観光客向けのウェブサイト記事の編集業務を行うなど、日本の文化やイベントを発信してきました。

【活動内容】

台南市白河区との交流促進、台湾からの観光誘客促進業務に取り組みます。

【活動の抱負】

日本滞在中、熱心な地元の方に地方ならではの観光地やイベントに連れてってもらいました。お世話になった方との関わりや地方の美しさをきっかけとし、自分も何かしたいと思い、地域おこし協力隊に応募しました。

台湾では日本旅行が流行っていますが、日本の地方の美しさを知らない方が沢山います。地方の魅力に気づき、掘り起こし、世界中の観光旅行者の注目を集めるような取り組みをしていきたいです。

将来は、地域の活性化のために外国人と地域の人達との交流を深める場を提供したいと考えています。

最初は分からないことばかりで、色々なことをお伺いいたしますが、ご指導・ご協力のほどよろしくお願いします。



6月17日辞令交付式で町長に抱負を語る

流動創生

南越前町に滞在し、暮らしを体感してもらうイベント StopOver を定期的で開催しています。今年のゴールデンウィークは「田植えお手伝い作戦」と題して、田植え機に補充する苗箱をバケツリレーのようにして水田の横に並べ、苗箱を洗ったほか、イノシシ除けの柵を設置するための杭打ちをしました。東京・大阪・兵庫・愛知などから12名の方が参加し、地域の方との会話も弾み、野菜や花をいただくなど、人の温かさに触れる機会が多くありました。参加者から「また訪れたい」という声もあり、日本各地に南越前町のファンが増えてきています。

流動創生 HP <http://ryudou-sousei.jp/>



■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013

地域のあの人この人

〈町内で働いている方々取材し、ご紹介するコーナーです〉

今月号は、やりがいを実感して働く今庄駐在所長の西正史巡査長です。

坂井市出身で、中学・高校時代は柔道部に所属されていました。

京都の大学を卒業し、福井県内の民間企業に3年間勤務された後、警察官の道に進まれました。福井警察署に所属して交番勤務をされた後、今庄駐在所に赴任して3年目を迎えられます。

今庄は自然豊かで、子ども達が素直で可愛いと、良いイメージを感じていらっやいます。そんな今庄地区内の巡回見守りや小中学校の交通安全教室などの活動を通じて事件・事故の未然防止に努められています。日々の勤務の中で、住民の方々から「ありがとう」と言葉をかけてもらえることにやりがいを感じながら、安全安心のために励まれています。

8年前に起こった東日本大震災では、14か月間被災地に出向し、被災者支援や行方不明者の捜索などの任務に従事されました。多くの尊い命が奪われた災害現場で、かけがえのない命の大切さを感じ取ったことを今も忘れることなく、警察官としての任務にあたられています。



今庄駐在所長 西 正史 巡査長
(5月26日 今庄そばまつり会場の警察官詰所にて撮影)

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

「どろんこバレーボール大会2019 in 南越前町」参加者大募集！

全国各地で行われている「どろんこバレーボール」。南越前町では昨年に続き2回目の開催です。花ハス田で行うのはおそらく南越前町だけ。ハスの花や葉に囲まれ、どろんこになってバレーボールを楽しみませんか？

〈日 時〉9月1日(日) 午前10時～午後5時

〈開催場所〉南越前町堂宮 80-4 付近の花ハス田

※駐車スペースあり(乗り合わせにご協力ください)

〈参加費〉大人 1名 1,500円(お弁当1つ、入浴券1枚付き)
5名以上 6,000円(お弁当5つ、入浴券5枚付き)

※高校生以下は無料(入浴券付き)

※入浴券は町内温浴施設で利用可

※1チームにつき4試合程度参加

〈持ち物〉汚れてもよい服、着替え、タオル、水泳ゴーグル、帽子、飲み物、昼食(高校生以下)、入浴セット

〈申込み〉電話またはイベントページのエントリーフォームよりお申込みください。

〈イベントページ〉<https://www.facebook.com/events/698342943939283/>
Facebookにて「南越前町地域おこし協力隊」と検索!!

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013



流動創生

町外の方が町に訪れ、滞在しながら地域の行事や農作業の手伝い等を通して地域に関わる企画を実施しています。多様な人との関わりにより、地域の良さを改めて感じたり、行事や作業に賑わいや活力が生まれるなど、多彩な変化が創出されます。このような取組みに関心があり、町外の方を受け入れて交流を進めたい地域を募集しています。ぜひご相談ください。

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013

今月号は、大満足の地（第二の故郷河野）で働く河野駐在所長の杉江高志警部補です。



河野駐在所長
杉江 高志 警部補

愛知県半田市出身で、福井大学入学がきっかけで初めて福井の地を知り、福井の良さ・暮らしやすさなどを実感。大学卒業後は、愛知県内の民間企業に1年間勤務後、ワーキングホリデーに参加し、1年間オーストラリアで、2か月半ニュージーランドで過ごされて帰国。愛知県ではなく福井県警を志願し、採用が決定して再び福井の地に戻られることとなりました。福井警察署交番勤務、各警察署の刑事課で勤務された後、念願の駐在所勤務が叶い勝山警察署に1年間所属後、現在の河野駐在所に赴任されて2年目を迎えます。

警察官の仕事は、刑事課では事件解決を、駐在所では地元の方々とのふれあいや地域との関わりにやりがいを感じ、日々の任務にあたられています。

福井県は自然豊かで、四季の風景と折々の味覚を感じられ、暮らしやすい地。これまで勤務された中でも特に河野は、地域の方々の人柄が良く、ずっと暮らし続けたい地域と感じていらっしゃいます。

現在の趣味は、昨年初めてチャレンジしたマラソンで、普段は町内お気に入りのマラソンコースを見ながらトレーニングし、ハーフやフルマラソンなどにも挑戦中です。



7月19日 甲楽城海水浴場前にて夏の交通安全県民運動一斉街頭指導

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

「中華料理体験①タピオカ風はすミルクティーとは!？」参加者募集

**中華料理体験①
タピオカ風はすミルクティーとは!?**

美味しく健康的なタピオカ風はすミルクティーの作り方はご存知ですか？
なかなか手に入らない外国食材の代わりに、身近な食材を使い、家でも手軽に作っていただけるレシピをお伝えします。
また、今回は町の特産品である花ハスを使った「はす茶」を使用して、南越前町ならではの「タピオカ風はすミルクティー」を作ります。
台湾と南越前町の食材を掛け合わせた料理と一緒に味わってみましょう!

日 時：9月28日(土) 午後1時～午後3時
場 所：昭和会館 1階調理室
参加費：500円 定 員：8名
持ち物：エプロン
申込み：電話またはFacebook イベントページより
■問合せ 観光まちづくり課 ☎47-8013

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013

南条 SA (上り) 隣接「地域振興施設」整備事業 テナント大募集

募集店舗 テイクアウト店(約 15 m) 3店舗 そば店(約 20 m) 1店舗
応募資格 原則として町内に在住もしくは事業所を有する法人または個人
経費負担 賃料(売上の10%)、水道光熱費、共益費など

【募集説明会】要予約 日 時：9月10日(火) 午後1時30分～ 場 所：役場別館2階 第1会議室

応募締切 10月11日(金) 午後5時 ※審査結果は10月末頃発表します。

■申込み・問合せ 南越前町山海里運営協議会事務局 Tel 090-8967-5800(黒田)

今月号は、南越消防組合南消防署の宮崎龍 消防士長です。



南越消防組合南消防署
宮崎 龍 消防士長

越前市出身で、小学生から野球を始め、中学校では野球部、高校ではバスケット部に所属し、現在は仲間とソフトボールチームに所属し、運動を得意とされています。

この持ち前の運動神経と体力を活かせる仕事がしたいと、消防士への憧れを抱き始めたのが中学生。高校生の時にその思いは固まり、卒業後、まずは最先端の現場を経験してから地元へ戻ろうと大阪市消防局に入局されました。

一人暮らしを経験して、勤務後に自炊・洗濯等の大変さも味わった翌年、地元に戻り南越消防組合に採用され、中消防署へ5年間勤務し、現在の南消防署で3年目を迎えています。

消防士の仕事は、「きつい・汚い・危険」の3Kとされていますが、住民と繋がって「感謝」の言葉もらえる4Kで、人と人との対応がエネルギーに代わるやりがい満ちた職業であると感じていらっしゃいます。

レスキュー車に乗り込み、救助隊として活動するなかで事故現場を見るたびに感じることは、「最悪の事態を考えて行動する」ということ。結婚して二人の子供を持った今、その思いはさらに強くなり、自分の命も大切にしなければと、安全を意識した行動を心がけています。

南越前町は四季折々の楽しみがあり、人柄も良く、町内での定住を決意し、マイホームを計画中です。



8月7日少年消防クラブ体験学習会での様子

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

温泉と波の音に癒されるサンセットヨガ

サンセットヨガ×温泉でリフレッシュして、スッキリした身体で1週間をスタートしましょう☆

- 日 時** 10月6日(日) 午後4時～午後5時30分
場 所 甲楽城海水浴場公園(甲楽城海水浴場すぐ南にある芝生で行います)
内 容 サンセットヨガ、温泉ソムリエによる温泉講座
講 師 lo ete yoga 江ノ上 尚美 さん
定 員 20名
参加費 1,500円(河野シーサイド温泉ゆうばえ入浴券1枚付き)
持ち物 ヨガマット(バスタオル、シート等)、タオル、飲料、入浴セット
 ※当日は動きやすい服装でお越しください。
申込方法 10月3日(木)までに専用フォームにてお申込みください。
 (<https://forms.gle/LYQRKoXjgXdMqzTt5>)

■問合せ (一社) 南越前町観光連盟 担当: 北村 TEL 47-3414

多文化料理体験ーみんなでわくわくお米のB級グルメフッキング

台湾出身の紀隊員が、台湾文化の紹介と料理を通じた交流イベントを実施します！

- 日 時** 11月16日(土) 午前10時～午後1時30分
場 所 昭和会館1階調理室 ほか
内 容 「台湾のそばろごはん」と「日本のそばろごはん」の料理体験、町内米農家さんの田んぼ見学
定 員 8名
参加費 1,000円(食材代)
 ■申込み・問合せ 観光まちづくり課 担当: 紀 ☎ 47-8013



今月号は、南条郵便局の主任 藤崎 裕美 さんです。



南条郵便局
主任 藤崎 裕美 さん
(上平吹)

南越前町で生まれ育った藤崎さんは、県外への進学を憧れたものの両親の願いにより県内の短期大学に進学。父の勧めで郵便局の採用試験を受験し、採用されました。福井市が最初の勤務地となり、その後、南条など丹南エリアの郵便局を経て、現在は再び南条郵便局に勤務されています。

結婚後、越前市に住み、実家の両親の協力も得ながら子育てと仕事の両立に励まれました。2人目を出産後、旧南条保育所への途中入所がスムーズだったことにも恵まれて、実家の両親との2世帯同居を決意。両親もにぎやかな毎日に喜ばれました。

現在、小・中学生と高校生の3人の子育てと仕事の毎日に追われながらも、子ども達の成長が一番の楽しみになっています。安全で安心な南越前町は暮らしやすい町と感じていらっしゃいます。

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

多文化料理体験～台湾出身の紀隊員が台湾文化の紹介と料理を通じた交流イベントを実施～

9月28日、「台湾のタピオカ」と「南越前町のハス」を掛け合わせた「タピオカ風はすミルクティ」作り交流企画を開催し、7名の方にご参加いただきました。

次回は11月16日(土)に台湾と日本それぞれの「そばろご飯」を作ります。台湾と日本の食材、レシピ、味の違いを楽しみましょう。お気軽にご参加ください！

【参加者募集中】

「みんなでわくわくお米のB級グルメクッキング」

日 時 11月16日(土) 午前10時～午後1時30分

場 所 昭和会館 1階調理室

(調理体験後に米農家さんの田んぼも見学)

参加費 1,000円(定員8名)

■申込み・問合せ 観光まちづくり課 担当：紀

☎ 47-8013



流動創生

全国的に関心が高まっている「関係人口」(地域に居住はしないものの、地域と関わりを持つ人)。南越前町では「流動創生」として全国に先駆けて平成27年より取り組んでいます。

9月14日から18日にかけて、6回目となるラウンドトリップ企画を実施し、地方での活動に関心のある大学生・研究者5名が参加しました。ラウンドトリップは、南越前町を起点に県外地域を含めた地域活動を行うもので、都市の若い方が地域に関わるきっかけ、人と地域を繋ぐきっかけとして注目を集めています。

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013



今月号は、南越前町河野観光協会 谷野 美紀子 さんです。



南越前町河野観光協会
事務局 谷野 美紀子 さん
(甲楽城)

平成 18 年 4 月から南越前町河野観光協会に勤務されている谷野さんの前職は美容師でした。中学生の頃に憧れはじめた美容師の国家資格を取得し、美容室で 12 年間勤務していましたが、長時間の立ち仕事であったため腰を痛めてしまい転職をやむなくされました。今までの接客業を活かせる仕事を探している中、河野観光協会の仕事に巡り合えました。

観光イベントや出向宣伝などでは、毎回フレッシュな気持ちで取り組み、楽しみながらできる仕事にやりがいを感じていらっしやいます。

元々町外から嫁がれた身で直接地域とのつながりがあまりありませんでしたが、地元で働くようになってからは、地域に自然に溶け込めるようになりました。今後も、いろんな人に河野を好きになってもらうために頑張っていきたいとおっしゃっていました。

流動創生

町に数か月間滞在し、暮らしを体感してもらう「ストップオーバーロングステイ」を実施しています。このプログラムに参加するため、6 月末に東京から来訪した本山幸志郎さん。映像クリエイターの仕事をしながらも、夏の間は町内でトマトや花ハスの収穫など、地域で働きながら活動されました。映像クリエイターとしては、河野夏まつりの花火や盆踊りの撮影、お店の PR 動画など、町の魅力を伝える映像を作成。10 月半ばまでの滞在中、顔見知りも増え、町内の方々の温かさに触れた本山さんは、「期待していた以上に良い時間を過ごすことができました。これからも南越前町に関わってみたいです」と次の来訪を楽しみにされていました。

流動創生 HP <http://ryudou-sousei.jp/>

StopOverLongstay <http://solong.strikingly.com/>

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013



こんにちは

地域包括支援センターです

■問合せ 地域包括支援センター(保健福祉課内)

☎ 47-8009

社会福祉協議会地域包括支援センター(今庄福祉センター 2 階)

☎ 45-1170

//

河野支所(河野保健福祉センター 1 階)

☎ 48-2260

文化祭で認知症予防の啓発活動を行いました

今年も各地区の文化祭会場で「脳年齢チェック」と「からだ年齢チェック」などを通じて認知症予防に向けての啓発活動を行いました。20 歳代から 90 歳代までの総勢 100 名を超える方々が来られました。自分の結果を見ながら、「毎年ここに来て測ってもらうのが楽しみ」「思っていたより若く表示されて嬉しい」「自分の年齢より悪くてショック」など、様々な感想を述べられていました。職員からは生活での予防のポイントについてお伝えしたところ、皆さん熱心に耳を傾けておられました。

認知症について心配なことや、介護方法等について分からないことなどありましたら、各地区の地域包括支援センターまでご相談ください。

各地区の文化祭の様子



今月号は、JA 越前たけふ今庄支店 岡本 茂 さんです。



JA越前たけふ 今庄支店
岡本 茂 さん
(愛 宕)

宅良地区の瀬戸で生まれ育ち、今庄の地を愛して今は愛宕に在住の岡本さんは、JA-SS 王子保給油所でのアルバイトがきっかけで JA 越前たけふの職員になりました。

越前市の各支店や南条支店で勤務された後、現在、今庄支店に 3 年目で、共済に関わる仕事をされています。「通勤が近いので便利なこと」「地元の今庄地区を訪問していても地域の方が親身に対応してくださること」がありがたいと感じていらっしゃいます。また、いろいろな部署への異動があるものの「多くのことを学ぶ機会に恵まれ、仕事のやりがいにつながる」と前向きです。

地元の暮らしやすさから町外に出たい気持ちはなかったという岡本さんは、洋服や車に興味があり、お洒落で都会的な雰囲気を持ち主です。町内に大型商業施設やレジャー施設ができ、町の活性化につながり、雇用が生まれ、若い人に住んでもらえる町になってほしいと期待されています。

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

台湾と日本のそばろご飯の多文化料理体験を開催しました

11 月 16 日に昭和会館で、多文化料理体験「みんなでわくわくお米の B 級グルメクッキング」を開催しました。今回は、台湾そばろご飯（ローツォファン）と日本そばろご飯作りを通し交流を深めました。台湾そばろご飯は、豚ひき肉、干し椎茸、エシャロット、玉ねぎ、ゆで卵を砂糖と醤油で味付けし、1 時間煮込んで作るもので、参加者からは「豚の脂と甘辛い煮汁が染み込んでいて美味しい」との声がありました。参加者の中には、台湾出身の方や台湾へ旅行した方もおり、台湾



左：日本そばろご飯、右：台湾そばろご飯



と日本の料理・文化の話で盛り上がりしました。農園の見学も実施し、町内の米農家である笛吹剛史さんから有機農業についてお話しいただき、町内の食材や自然環境について学びました。

多文化料理体験企画は、今後も開催予定です。ぜひお気軽にご参加ください。

■問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013

福井限定

「飛行機で行く東京特別企画(協力:JAL・ANA)」参加者募集!

今後の航空利用促進策の参考にするため、お得な特典付き体験旅行を募集します。

参加者には、アンケートのご協力をお願いします。

詳しい旅行条件や申込方法などは、県内のジャルパック、ANA Travelers 取扱旅行会社までお問合せください。

【対 象】福井県内に在住または在勤する方

【実施期間】JAL：4 月 28 日(火) 出発まで※一部設定除外期間あり ANA：5 月 24 日(日) 出発まで

【内 容】小松～羽田便の往復航空券とホテルがセットで 1 泊 2 日 20,200 円から※東京滞在中は終日自由行動

■問合せ 小松空港協議会(石川県庁空港企画課内) Tel076-225-1337

今月号は、(株)福井銀行 南条支店 湧口 佳奈 さんです。

気軽に来店、
ご質問ください



(株)福井銀行 南条支店
湧口 佳奈 さん

鯖江市で生まれ育ち、東京の大学で経済学を4年間学ばれた湧口さんは、都会での学生生活の中で、大好きな福井へ帰ってくることを決意し、福井銀行への1ターン就職を果たされました。

今立支店で約3年半勤務された後、初めての転勤で南条支店へ移り2か月を迎えます。お客様の悩みを伺い、解決策に結び付く商品を紹介して、お客様からの「ありがとう」の感謝の言葉にやりがいを感じ、人の役に立てるよう励まれています。また、国や自治体など関係機関とのつながりもあり、いろいろな方々との出会いによって、見聞が広がり自己向上につながると前向きです。町内全域を回られ、「海や山の自然に恵まれた南越前町はお気に入りのエリアです」という湧口さん。

昨年からは、福井観光活性化プロジェクトチーム「ふくジェンヌ」メンバーとして「ふくジェンヌのいこっさ! 福井〜福井の楽しみ方ガイド〜」の発行に携わるなど、丹南エリアの魅力発信に貢献されています。

小さい頃は今庄365スキー場でよくスキーをしたと話され、中学校ではホッケー部、高校ではソフトボール部、就職後は親子でソフトバレーボールを楽しみ、最近はスノーボードとゴルフに初挑戦されるなど、スポーツが趣味でいらっしゃいます。



南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

参加者募集

多文化共生の地域と私

ー外国出身の主婦×餃子クッキング×地域の食材と人ー

餃子は日本、中国、台湾にある料理ですが、環境と文化の違いで作り方も味も異なります。今回は、中国と台湾出身の方から本場の餃子レシピを教えてください。参加者で調理し食べ比べるほか、各国餃子の食文化、地域の食材を紹介します。ぜひご参加ください。

日 時 2月15日(土)午前10時～午後3時
(午前9時30分～受付開始)

場 所 南条保健福祉センター

持ち物 エプロン、三角巾

参加費 200円(65歳以上の方は無料)

定 員 14名

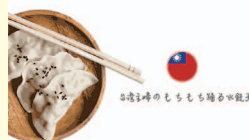
■申込み・問合せ

観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013

(担当：地域おこし協力隊 紀)

多文化共生の地域と私

外国出身の主婦 × 餃子クッキング × 地域の食材と人



2/15

今月号は、湯尾児童館の辻圭子 さんです。



湯尾児童館
児童厚生員

辻 圭子 さん

今庄の杉谷で生まれ育ち、保育士の資格を取得後、今庄なないろこども園に勤務してからカウンセラーに興味を持ち、セラピストから本格的に学ぶために退職。子どもや子育て中の親への心のケアや癒しについて学ぶなかで、女性が女性らしく輝いてほしいと願うように。そんな頃、南越前町社会福祉協議会で児童厚生員の募集があり、保育士としての知識を活かし、子ども達とのふれあいや人との関わりを大切にしたいとの想いから応募されました。今庄児童館で2年間、昨年4月からは現在の湯尾児童館で勤務されています。

児童館では、午前中は地域の方のために開放し、午後は学校帰りの児童を預かっています。畑作りや行事において、湯尾地区の方々のサポート力の強さがありがたいと感じていらっしゃいます。

児童館で楽しく過ごす子ども達の姿を見たり、学校でできたことなどを話しに来てくれたりする時がやりがいを感じる時。都会への憧れはあったものの、家族と暮らせて、地域のこともわかる地元が一番という辻さん。最近、児童と一緒に「大人の塗り絵」を始め、夢中になってコツコツ仕上げています。ものづくりの楽しさと達成感を味わっている児童がまた、辻さんの喜びに繋がります。

趣味で始めた華道は20年近く続き、花の命を愛で美しく表現する伝統と作法に加え、カウンセラーとしての知識を活かしながら、女性のための心のケアに努められています。

町の子どもの数が減り、部活などの選択肢が少なくなっていることは寂しい、子ども達と思いつき遊べる公園など憩いの場ができ、地域が活性化し、ここに住んで良かったと思える町になってほしい、そしてまた、児童館が地域の憩いの場となればと望まれています。

流動創生

【2/29 (土) 開催 大阪国際大学 早川公准教授登壇】

クロス オーバー

CrossOver まちとわたしをほどいてむすぶ

参加者
募 集



(大阪国際大学 早川公准教授)

2019年3月まで仁愛大学で教鞭をとられていた早川先生とともに、これまでの地域での活動を「研究者視点」で振り返ります。つくば市のまちづくりに参画しながら行った研究の事例とともに、「本当に必要なものは何か」、「そのために何をするのか」、「わたし(自分事)」の視点でまちづくりを探索します。

日 時 2月29日(土) 午後1時～午後4時(午後0時45分受付開始)

場 所 南条地区公民館 2階ホール

概 要 オープニング(流動創生事業説明など) 13:00～13:30

ゲスト講演 (早川公准教授) 13:30～14:20

□ 早川先生の研究手法—文化人類学とは □ つくば市研究事例の紹介
 □ 文化人類学から見るまちづくりの意義

ワークショップ 14:30～16:00

参加費 無料

申込締切 2月28日(金) 午後5時まで

■申込み・問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013 ✉ kanmachi@town.minamiechizen.lg.jp

【退任のご挨拶】

地域おこし協力隊の門田和也隊員は、1月31日をもって約3年間の活動を終了しました。移住促進や温泉施設連携の取組にあたっては、多くのご理解とご協力をいただきました。

ご支援ありがとうございました。

今月号は、河野村漁業協同組合の川地愛さんです。



河野村漁業協同組合
川地 愛さん
(桜団地)

河野地区の糠で生まれ育ち、地元を愛し地元から離れたとは思わなかったという川地さんは、医療事務の専門学校を卒業後、糠にある河野村商工会に就職されました。結婚後は鯖江市からの通勤を経験するも、「女性が働き続けるには親元に近い地元の方が子育ても安心」というご主人の理解により、桜団地に移住されました。市町村合併により南越前町商工会となり、人との出会いが広がり楽しかったと振り返りますが、8年前に河野村漁業協同組合の職員募集をきっかけに転職されて、現在に至ります。

主な仕事は金融で、地元の方と身近に接し感謝されることが何よりのやりがい。父親が名付けた「愛」という名前のおかげか、これまで多くの周りの人に愛され支えられてきていると話されます。

3年前から、FM 福井の人気ラジオ番組「エリアボイス」で地域の旬な話題を届けるエリアレポーターとして、イベントや伝統料理など地元の良いところをラジオで伝えています。河野はコンビニもできて便利になり、日本遺産に認定された歴史と日本一の夕日と称賛する自然風景があり、新しいものと歴史や自然が融合する地域として活性化していき、若い人に定住してもらいたいと願われています。

小学校ではバレーボールのスポ少に、中学・高校時代は剣道部に所属していた川地さん、子育てがひと段落したら剣道競技の再開を希望されています。

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

外国人と町民の交流・体験イベントを開催しました

2月15日に南条保健福祉センターで、「多文化共生の地域と私—外国出身の主婦 × 餃子クッキング × 地域の食材と人—」を開催しました。今回は、台湾と中国出身の方にご指導いただき、台湾水餃子と中国蒸し餃子作りを実施しました。ベトナムとイギリス出身の方や小さなお子さんを含む15名の方に参加いただき、和気あいあいとした雰囲気でお話や食事を楽しむ様子が見られました。また、南条農産物直売所四季菜を見学し、町内で生産される野菜や特産品を町外からの参加者に紹介するなど、食を通して交流を深めました。今後も多文化共生の体験企画を実施予定です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

〈参加者の声：アンケートより〉

- 外国の人の生活、文化を直接聞けて良かった。
- どれもフレンドリーな企画で楽しかった。
- もっと外国の家庭料理を知りたい。



当企画は、台湾出身の地域おこし協力隊・紀隊員が企画・運営を行っています。

■ 申込み・問合せ 観光まちづくり課 ☎ 0778-47-8013